

1 ワーケーションとは

ワーク（仕事）とバケーション（休暇）を掛け合わせた造語で、ICTの活用等をする事で、リゾート地や地方など、普段の職場とは異なる場所で、働きながらも地域の魅力に触れることのできる取組

【引用文献：和歌山県資料】

2 ワーケーションが注目されている背景

新型コロナウイルス感染症の影響により、テレワークを中心とした時間や場所にとらわれない柔軟な働き方が普及する中、自宅など会社と離れた場所においても今までどおり働くことができるといった経験をした人が増えてきている。

一方、企業においても、従業員の感染リスクを逡減できるほか、有給休暇取得を促進させることで社員の業務効率が向上し、生産性を高めることができるとして、ワーケーションに注目している。

3 ワーケーションのメリット（例）

【企業】

有給休暇の取得率向上
企業のイメージアップ
離職率低下
健康経営、業績向上

【従業員】

有給休暇の取得率向上
働き方の選択肢増加
リフレッシュ、ストレス軽減
ワークライフバランスの充実

4 ワーケーションのデメリット（例）

【企業】

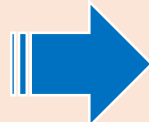
勤怠管理が煩雑
人事評価が困難
コストがかかる
セキュリティ対策が必要
導入できる業種に限られる

【従業員】

移動費・宿泊費の負担
休暇と勤務の線引きが不明瞭
情報漏洩のリスク

5 自治体がワーケーションに期待する効果

「関係人口」の創出



- ①県内での消費行動の増加による経済活性化
- ②ワーケーションをサポートするビジネスの創出
- ③豊富な観光資源の魅力発信や県のブランディング
- ④企業誘致や移住・定住の推進

【引用文献：和歌山県資料】